

(小学校高学年部門、中学生・高校生部門)

～作ってみよう 朝ごはん～

学校名 姫路市立大津小学校

名前 藤井 茜子

学年 6年生

写真



名前を付けてみよう

夏バテを吹き飛ばす！ごちそう冷や汁

(材 料) 使った量も分かれば書いてみましょう。

卵焼き

- ・砂糖、塩 適量
- ・卵 1個

おにぎり

- ・米 適量
- ・ふりかけ 適量

冷や汁

- | | | | | | | | | | |
|-----------------|----------|---------|------------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--------|
| ・だし汁(あご出汁)300ml | ・味噌 大さじ1 | ・塩、酒 適量 | ・わかめ 15グラム | ・きゅうり 半分 | ・プチトマト 2個 | ・豚肉 80グラム | ・豆腐 半丁 | ・大葉 2枚 | ・ごま 適量 |
|-----------------|----------|---------|------------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--------|

作り方

- 1.お湯を沸かす
- 2.塩蔵わかめを水で戻す
- 3.モロヘイヤ・豚肉をそれぞれ茹でる
- 4.だし汁に味噌を溶かし入れ、冷ます
- 5.野菜、わかめを切る
- 6.きゅうりをスライサーで輪切り、塩もみし、水気を絞る
- 7.スプーンで大きめにすくった豆腐を丼に入れ、4を注ぐ
- 8.豚肉・野菜を盛り付け、すりごまをかける
- 9.おにぎりを作る
- 10.卵を溶いて砂糖、塩を混ぜて卵焼きを作る
- 11.それぞれお皿に盛り付ける
- 12.どんぶりに氷を入れる
- 13.完成

工夫したところ（セールスポイント）

- ・暑い夏の朝でも食欲が出るようにキンキンに冷やした。
- ・お味噌汁が氷で薄まてもいいように味噌を多めに入れた。
- ・早く沸騰して早く冷めるように小さいフライパンを使った。
- ・モロヘイヤも茎ごと使ったのでゴミはほぼ0だった。
- ・茹でる順番をモロヘイヤ→豚肉にし、同じお湯を使ったので時間が短縮でき、捨てる水も減らせた。

地産地消に工夫した点

- ・お米、卵、大葉は兵庫県産を使った。
- ・きゅうり、モロヘイヤ、プチトマトは淡路島のおじいちゃんの家で収穫したものを使った。

調理時間

40分

感想

毎日朝から30度超えで冷たいものを食べたくて、以前テレビで紹介されていた冷やし豚汁を作ることにした。先日もらった、淡路島のおじいちゃんが作ったお野菜を活かすメニューにした。

モロヘイヤがヌルヌルして、細かく切るのが難しかった。

豚肉はビタミンが豊富に含まれているので、夏バテ防止に丁度いいと思う。

冷たい絹ごし豆腐を大きくスプーンでくって、具やお汁を一気に口の中に入れると、色々な食感が一緒に楽しめて面白かった。

卵焼きを巻くのは難しかったけど、母にコツを教えてもらいながら集中してすると上手にできた。

食材や使う料理器具も少ないので、家族にも作って暑い夏を一緒に乗り切りたい。